

中学生・高校生剣道交流会

中学生 剣道エンジョイカップ(仮称)

主催 神奈川県剣道連盟



はじめに

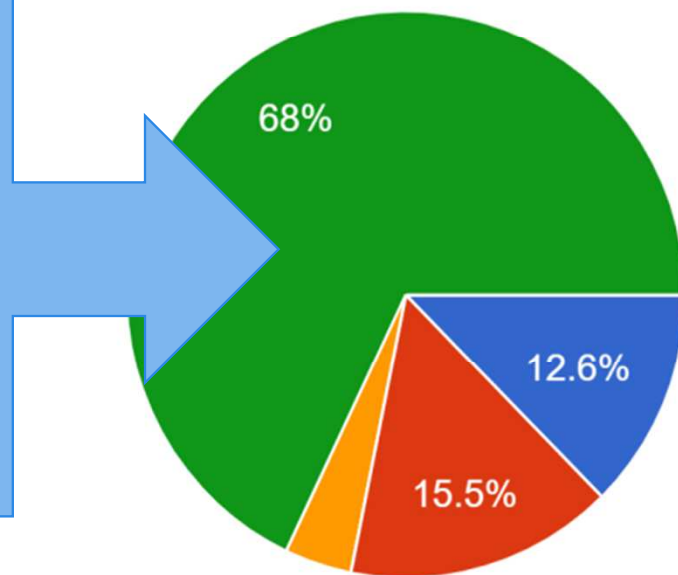
- 今年1月～3月に行った中学3年生へのアンケート結果より

剣道を始めた時期について

剣道を始めた時期を教えてください。

206 件の回答

中学生の3分の2以上が中学校から剣道を始めている



- 小学校入学前
- 小学校1年～3年
- 小学校4年～6年
- 中学校に入学してから



高校で剣道を続けますか

「高校で剣道を続けようと思っていますか。」のカウント数



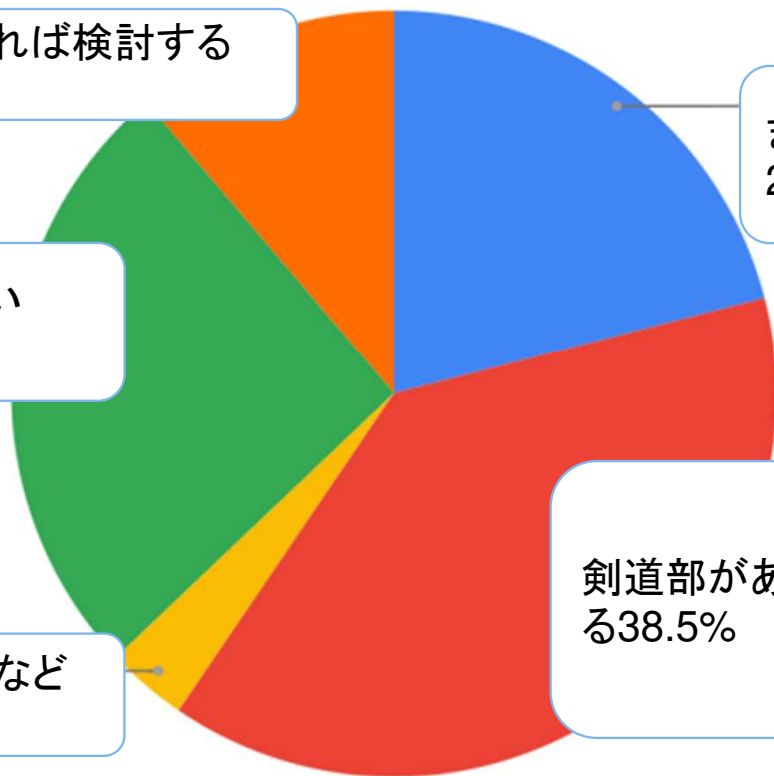
入った高校に剣道部があれば検討する
11.2%

まだ迷っている
21.0%

高校では剣道部に入らない
25.9%

剣道部がある学校を受験する
38.5%

剣道部には入らないが、道場などで続ける
3.4%





男子

「高校で剣道を続けようと思っていますか。」男子

入った高校に剣...
12.6%

まだ迷っている...
22.5%

迷っている、検討
35.1%

剣道を続けない
24.3%

剣道部には入ら...
3.6%

剣道部がある高...
36.9%

剣道部がある学校を受験する
36.9%

男女別には差がない



女子

「高校で剣道を続けようと思っていますか。」女子

入った高校に剣道...
9.6%

まだ迷っている、...
19.1%

迷っている、検討
28.7%

剣道を続けない
27.7%

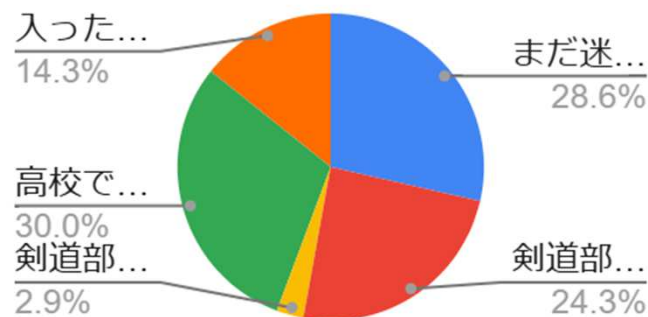
剣道部には入らな...
3.2%

剣道部がある高校...
40.4%

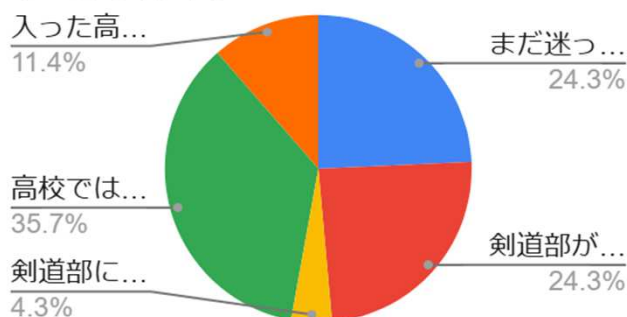
剣道部がある学校を受験する
40.4%

初心者は経験者より「続けよう」と思う割合が少ない

初心者男子

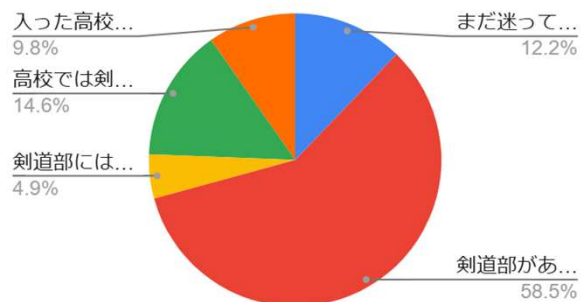


初心者女子

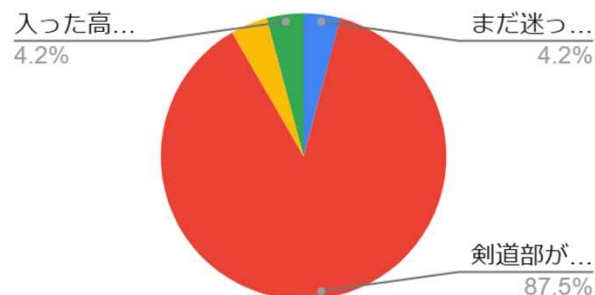


初心者は「剣道部
のある学校を受験
する」のは24.3%

経験者男子



経験者女子

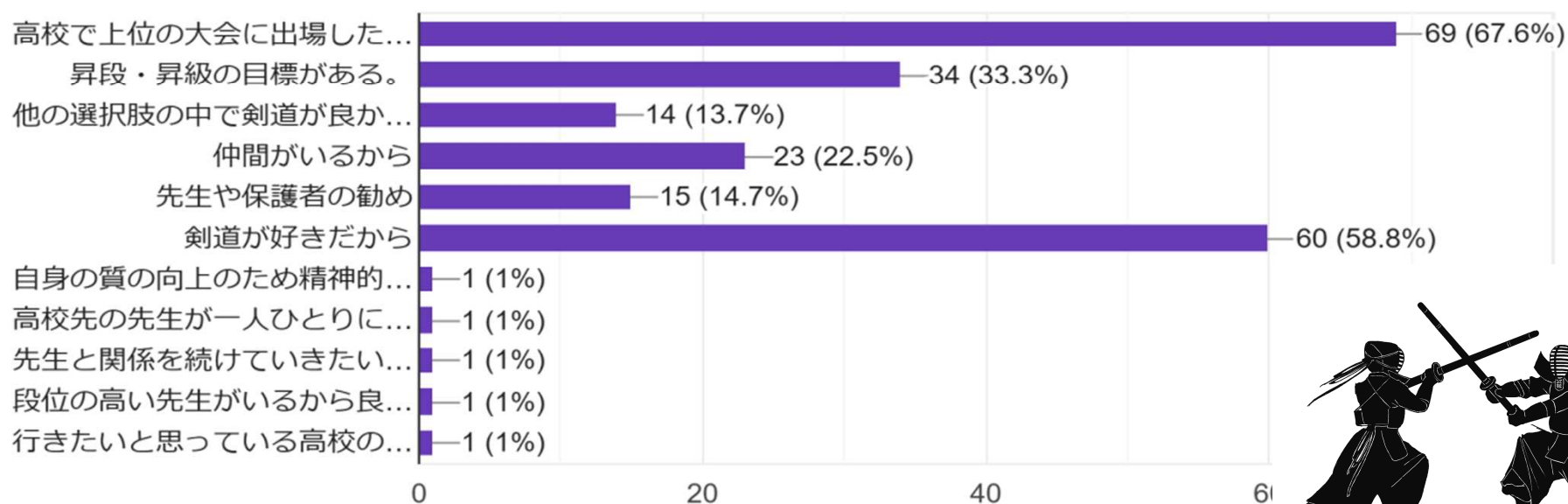


経験者は男58.5%、
女87.5%が剣道部
のある学校を受験
する

剣道が好きだから「高校で剣道を続けよう」

高校で剣道を続けようと思った理由を教えてください（複数回答可）

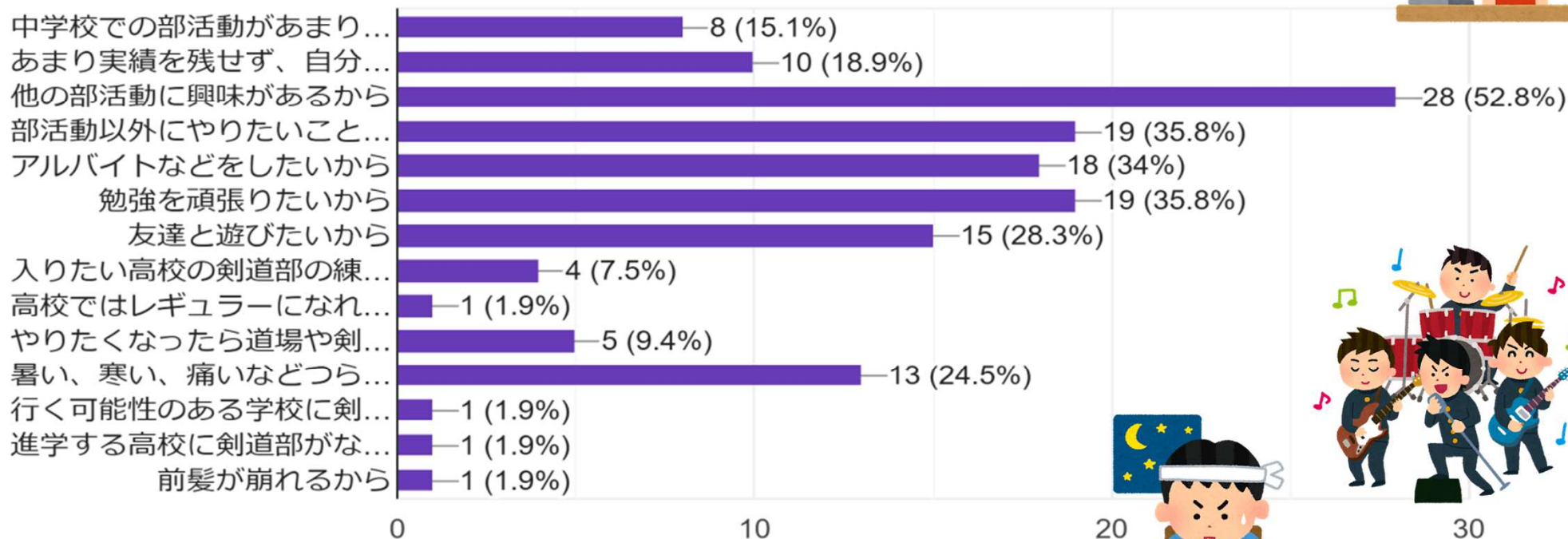
102 件の回答



「他にやりたいことがある」から剣道から離れる

高校で剣道を続けたいと考えている理由を教えてください。（複数回答可）

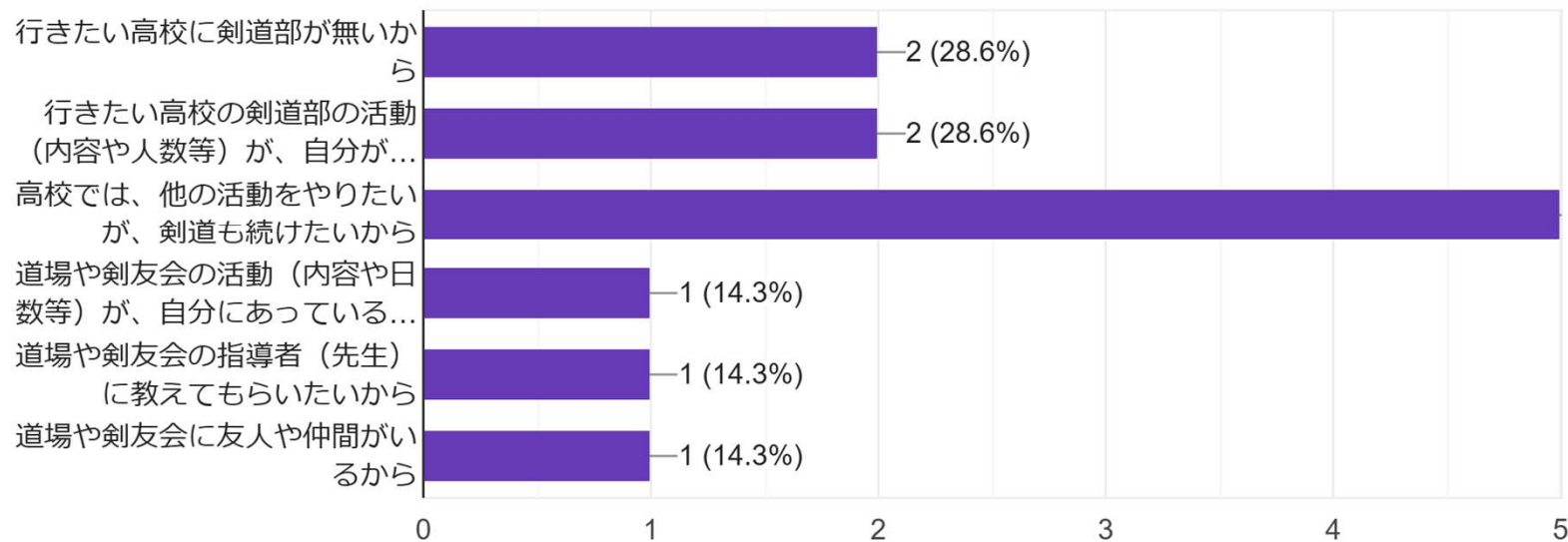
53 件の回答



別の活動をしながら、道場などで続ける生徒も

部活動には入らないが、道場などで剣道を続ける理由を教えてください。（複数回答可）

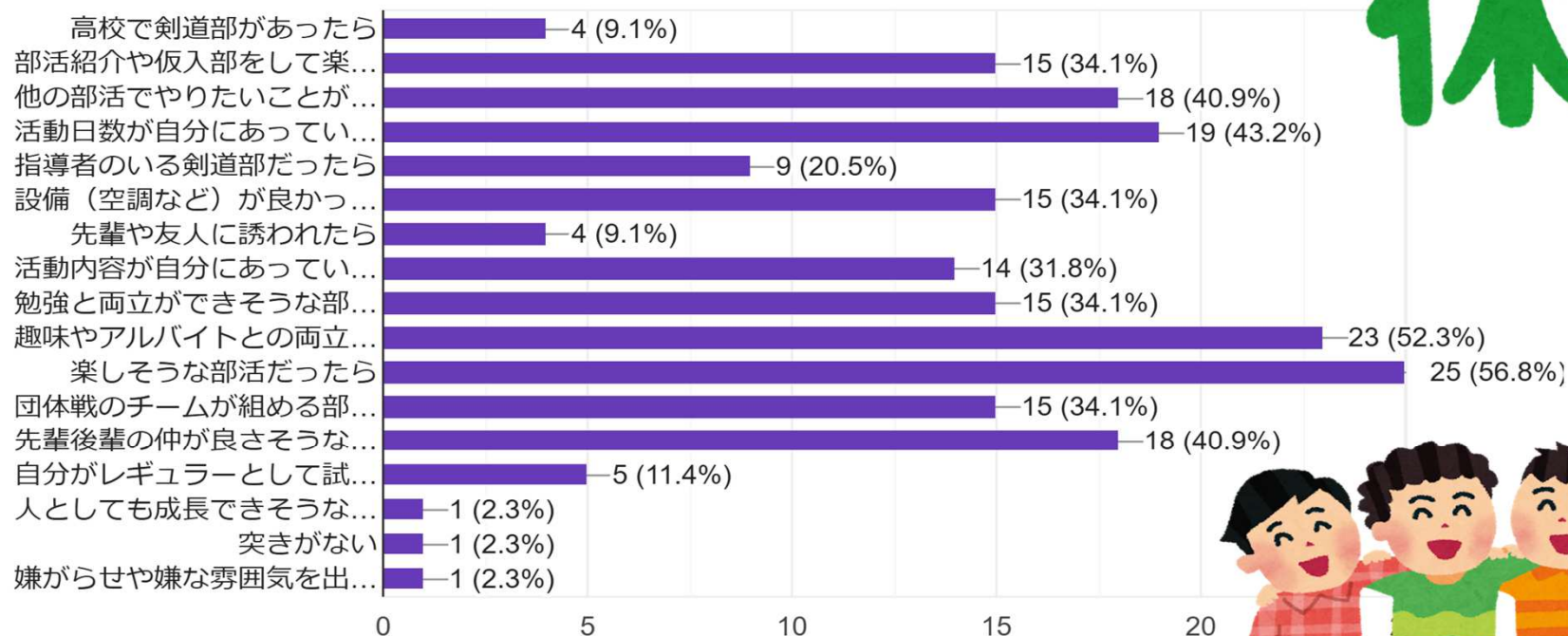
7件の回答



続けようと思う動機は「活動日・両立・楽しい・仲が良い」

どんなことがあったら、どんな剣道部だったら剣道を続けようと思いますか。

44 件の回答



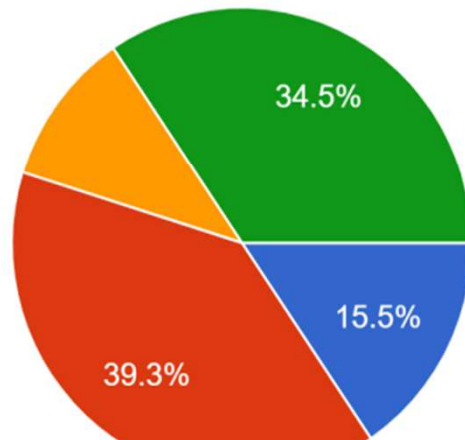
休み



剣道が好きだから、いずれ再開も考える

進学や就職などで、剣道を一度中断することがあ...れ再開して剣道を続けていきたいと思いますか。

206 件の回答



「剣道を続けたい」前向きな回答が
54.8%

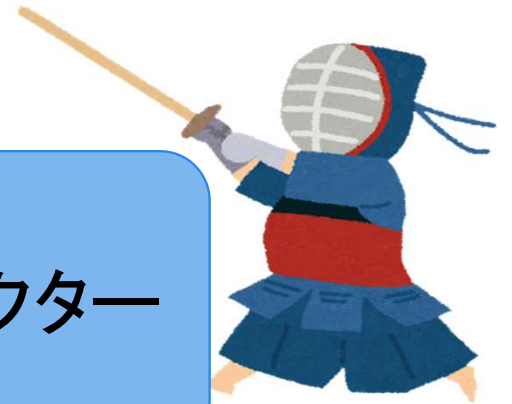
- ずっと剣道を続けていきたい。
- 機会があれば続けていきたい、またやってみたい。
- もう剣道をやることはないと思う。
- まだわからない。



中学校・高校 交流の目的

- 中学校入学後に剣道を始めた生徒を含め、多くの生徒に試合経験の場を提供し、中高生の交流を通じて剣道への意欲と技能を高めるとともに、学校剣道および地域剣道の普及・発展を目的とする。

中学→高校の剣道継続率アップが重要なファクター



中高交流で期待される効果（生徒への効果）

中学生と高校生の交流
（高校生は親しみやすい）

中学生どうしの交流（高校で
一緒にやる仲間作り）

中学生の
達成感向上
（剣道をやって
楽しかった
思い出）

中高交流の効果(顧問への効果)

中学校・高校の顧問の繋がりを作る
(生徒の高校見学等のパイプとなる)

中学校の顧問同士の情報交換(顧問の持つ情報を増やす)

日時

- 令和8年2月1日(日)
- 開場、受付 9:00~
- 開会 9:50
- 閉会 15:30頃予定

場所

シンコースポーツ神奈川県立武道館

内容

(予定)基本練習

合同稽古

高校の部活動紹介

交流会 試合等も含む

川崎市で石原和彦先生
が長年続けてこられた
中高連携事業をベース
にしています

参加

今回は川崎市の中学生・高校生
(人数の関係で中学生は2年生)

日程的に中学三年生と私立
学校の参加は難しいですが、
中・高で150～200人程の
参加を見込んでいます

毎年9月に行っている川崎市の
「中高連携事業」
令和7年度の様子

R7. 9. 13

於：幸高校

中学校と高等学校の剣道部生徒の交流

- 石原和彦先生が取り組みを始め、40年ほど前から毎年開催
- 当初は中学校・高校だけでなく地域の道場、小学生も呼んで交流
- 現在は幸高校を会場として、高山達也先生他中高の先生方が協力して運営

内容

午前

合同稽古、交流試合、審判講習、
練習法、日本剣道形など

・今年度は基本練習＋合同稽古

午後

〔交流会〕

昨年度は「仮入部タイム」

今年度は「ごちゃまぜチーム作成」＋オリジナルルールで試合

「剣道時代」に 紹介されたことも



毎年9月に開催している川崎市中高連携事業。参加した県立高校は剣道部をPRする場所になっている

基本稽古指導

胴垂れをつけて、
竹刀を持って

構え

左足の開きを注意し
て行う

足を動かして、再び
足の構えを見直す



素振り

上下振り、正面打ち、左右面、早素振り

＊速く振るのではなく、肩・肘・手首を使う



- 面をつけて
基本稽古指導

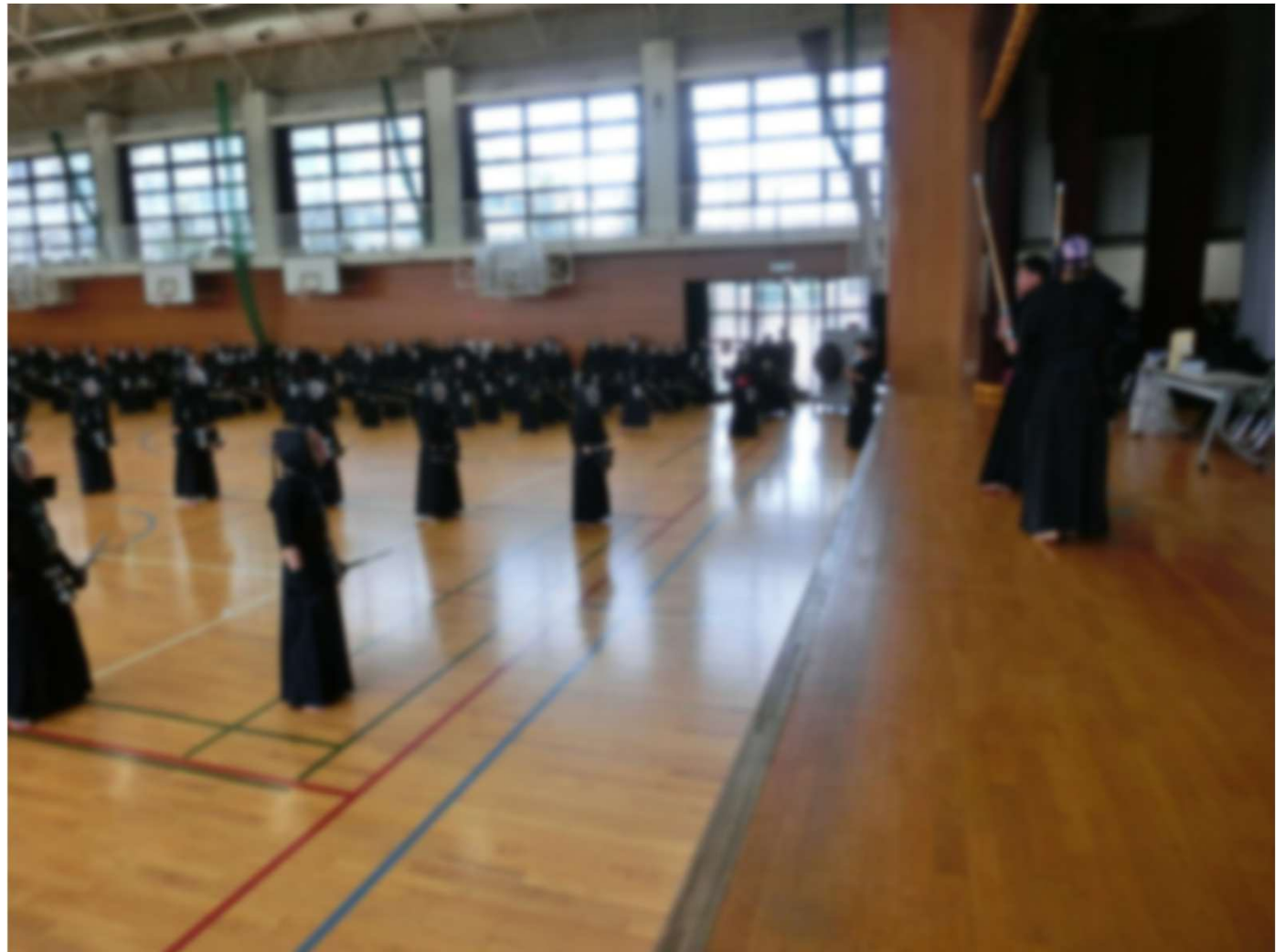


基本稽古指導

・切り返し

面で受ける切り返し、竹刀で受ける切り返し、一息の切り返し

＊素振りの指導を生かして、スピードよりも肩・肘・手首の動きを意識することを指導



基本稽古指導

- 打ち込み(面、小手面)
 - * 有効打突を意識した基本打ち
 - * 気剣体の一致
 - * 声を大きく出して行うことを指導



地稽古

- 前半は高校生が元立ちで
- 後半は先生が元立ちで行った。



午後の交流会(ごちゃまぜチームで自己紹介)

高校生と中学生で
グループを作る



おのおのがオリジナルのチーム名を考えて 名札に貼る

- 白いテープを名札に貼る。
グループで決めたチーム
名をマジックで書く。



申し合わせ試合

中学生が考えた オリジナルルールで試合

* ルールはカードを
引いて決定(基本は、
2分3本勝負)



生徒と考えたルール例

- 逆手逆足で試合
- メンを打ったら反則



生徒と考えたルール例

- 途中でタイムして他の人と交替できる、
- どこを打ってもコテと発声
- いつでもタイムをかけられる



生徒と考えたルール例

- ・打突を決めたあとにジャンケンして勝ったほうが一本を横取りできる



生徒と考えたルール of 例

- 1 分間の勝負のあと
相手をより褒めたほう
が勝ち



チーム解散のお礼

13:50 終了
団体戦 2回くらい
行いました。



学校PR(写真は昨年のももの)

高校ごとにPRタイム

- ・部活の特徴や仲の良さ、学校の特徴や学食でのおすすめメニューなどをアピール



グループワークを行って、高校生とコミュニケーションをとることができた。高校生は接しやすく、距離を縮められた。高校に行っても剣道部に入ろうと思っています（3年男子）

普段関われない高校生と関わって勉強になったし楽しかった（2年女子）

高校生が気さくに接してくれて、ごちゃまぜチームでは高校生と試合もできて楽しかった。（2年女子）